

平成6年3月22日

見て、読んで、あなたもリサイクルの専門家

実践対応型ビデオと手引書が完成

地球環境にやさしい都市づくりを目指している豊島区はこのほど、リサイクルについて分かりやすく解説したビデオ『みんなでリサイクル』と手引書『リサイクルてびき』を作製、無料貸し出し等を始めた。

従来ともすると行政製作のビデオはごみ問題の危機感をあおることで住民に圧迫感を与えがちだったが、ビデオ『みんなでリサイクル』は、女性レポーターを登場させて、リサイクルに携わる多くの人々が楽しく活動する様子を紹介し、日常生活の中からリサイクルに自然に溶け込めるように工夫している。

また手引書『リサイクルてびき』は、『考え方は地球規模で、行動は足元から』をテーマに、基礎編、実践編、資料編の3部で構成。基礎編ではリサイクルを地球環境という大きな視点で捉えながら、何故リサイクルが求められているのかを分かりやすく解説している。また実践編では、現在同区が進めている各種のリサイクル事業を紹介しリサイクルへの参加を呼びかけている。さらに資料編では、ごみの現状やリサイクルの言葉を分かりやすく解説し、リサイクルを体系として捉えることによって子供達にも理解しやすいよう工夫した内容になっている。

製作した同区リサイクル推進課では、「本区では昭和47年から『豊島方式』と呼ばれる集団回収を始めとして、様々なリサイクル事業を行ってきました。リサイクル型社会の実現は、行政だけでなく、区民や事業者の皆さんの積極的な協力が不可欠。今回完成したビデオと手引きが、リサイクル型社会づくりを目指している区の姿勢を理解する一助になればと思うとともに、リサイクルは実は誰でも気軽に楽しくできるのだということに気づいてもらえれば幸いです」としている。

なお、ビデオ『みんなでリサイクル』は100本製作で、同区役所本庁舎ロビーなどでの放映、区内小中学校全42校に配布して学校教育の場で活用するほか、区立図書館、各出張所、社会教育会館の窓口で無料貸し出しすることになっている。

また、手引書『リサイクルてびき』は5千部発行で、区内小中学校に配布するほか、同区主催のリサイクル講座、リサイクル学校等の際にテキストとして活用する予定。なお、希望者には、リサイクル推進課窓口（東池袋1-30・セイコーサンシャイン12ビル3階）で無料配布する。

詳細 リサイクル推進課